



# ヤッピー通信

## 冬休み 特別教室号

こんばんは。ヤッピーの志田です。

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、いよいよ明日で冬休み特別教室の最終日となります。

4日間を通して、今回の特別教室では冬休み前の復習と、ヤッピーの論理国語の学習を行いました。テキストに関しては、それぞれで1冊ずつ使いましたが、まだ終わってない箇所がありましたら、ご自宅でぜひ最後まで行ってくださいね！！

今回の冬休み特別教室では、「しっかり学んでみんなで楽しく遊ぶ」という方針を、子どもたちにも話をしてスタートしました。

1日目にテキストを渡し、5日間の計画を立ててから学習に臨みました。低学年の子は、割と早めに自分の課題が終わってしまいましたが、残った時間は、読書をしたり、他のプリントをしたりしながら落ち着いて学習を進めていました。

高学年や中学生は、やはり範囲も広く、思うように学習が進まない子もいたように見受けられましたが、分からないところは、上級生に教えてもらったり、友達と相談したりしながら学習を進めることができました。

学習が終わった後には、お楽しみのおやつタイムです。

今回は、5日間まるまるお手伝いに来てくださっているボランティアさんにおやつを作ってもらったり、自分たちでもデコレーションをしたりしながら、毎日手作りおやつを美味しくいただくことができました。

自由時間には、部屋でカードゲームをしたり外で鬼ごっこをしたり、終わっていない課題を頑張って終わらせたりと、みんなが温かい雰囲気楽しく過ごすことができたのではないかと思います😊

ところで、ヤッピーでは「国語教室」ということで、学校の予習・復習と「国語教育」をメインの柱にしています。

それは、なぜでしょうか？

それは、僕が17年間の教員生活で子どもたちを見てきて、絶対的に言えること。

**「学力」は「国語力」に比例するからです。**

**そして、それは同様に「考える力」にも言えるからなのです。**

だから、僕は担任の時も子どもたちの「国語力」を求めてきました。

僕のクラスは、他のクラスよりも日記や作文が多いし、話し合いやスピーチ・発表形式の学習形態など、どんな教科も「国語」につながるような学習を進めてきました。

しかし、様々な学習方法を活用しても、本当の意味での「国語力」の向上には繋がっていなかったのだと、今になって分かりました。

ヤッピーでは、出口汪(でぐちひろし)先生の「論理エンジン」という学習教材を使っています。これは、僕自身が小学校教員として17年間、どのようにすれば子どもたちの「国語力」が身につくのか、試行錯誤しながら授業を行ってきた秘密の全てが詰まっています。

ここで、その秘密をお伝えするのは難しいので、別の機会にいたしますが、一言で言うと、学校の国語と、この論理エンジンの国語は根本的なところが違うのです。

もう少しだけ言うと

学校の国語は「言語感覚を養う国語」

論理エンジンの国語は「論理を学ぶ国語」になります。

「感覚を養う」のと「論理を学ぶ」の違いです。

だから、この「論理エンジン」の国語は、繰り返しやれば誰でもできるようになります。

でも、学校の国語はそうはいきません。「感覚」だから。

言語感覚に優れている子は、分かるけれども、そうでない子は分からないのです。

だから僕は、今ヤッピーでやっている「論理エンジン」は、全ての子どもたちが学習すべきだと、心から思っていますし、学校の全ての先生も学ぶべきだと思っています。

この「論理エンジン」では、国語の論理を学びます。そして、その論理を使いながら、様々な文章を読み解くことで、少しずつ言葉を論理的に扱えるようになっていきます。

今回、ヤッピー冬休み特別教室から参加されたお子さんは、「論理エンジン」の初歩の初歩を学んだに過ぎません。ぜひ、これからもこの「論理エンジン」を学習し続けていくことを強くお勧めいたします。

明日で、今回の冬休み特別教室は終了になります。5日間でしたが、とても楽しく有意義な時間だったと思います。今回参加された皆さん、本当にありがとうございました

❤️

次回の通信もお楽しみに！！

来週からは通常授業に戻りますよ。

